

「環境学習地域リーダー スキルアップ講座」 アンケート結果

○問1 講座はいかがでしたか？（講座全体として）

参加者 31名 回答者 29名

■非常によかった 20

《感想》

- ・スライド資料と説明の内容が良く結びついており、補足説明も非常に解りやすかった。
- ・内容の濃さ
- ・地球温暖化に対する三重県の適応について知ることができた。また、個人的にどうしたら良いかもはっきり教えてもらったのでよかった。
- ・現在、何がおこっているか、非常に良くわかった。
- ・資料が多くてわかりやすかった。
- ・セメントの箇所は目からウロコでした。
- ・複雑なことを正確に話していただいた。
- ・三重県から日本（世界）で起こっている温暖化の話題をざっくり知ることができて面白かった。
- ・資料も配布いただいたのでよく理解できた。盛りだくさんの内容をわかりやすく説明していただけました。
- ・県内の温暖化による影響について知ることができた。
- ・声が大きく良く伝わり、理解できました。
- ・気候変動の事が、良くわかりました。緩和と適応について、わかりやすく、説明がよかった。
- ・各分野の総合的な状況を、科学的根拠をもってご説明いただいてよくわかりました。
- ・話が論理的で、イラスト等を使って分かりやすかった。
- ・気候変動の概略、各分野の影響と対応策など全体的に網羅されていてよかったです。
- ・初めて聞く話も多く、有益であった。

■良かった 9

《感想》

- ・仕事でSDGs推進にかかわっているため。
- ・内容は濃かったのですが、進めるペースが早かったので聞くのが大変だった。
- ・気候変動（温暖化）に大変興味、関心があるため。
- ・多方向の関連性がイメージできた。
- ・気候変動に興味があった。身近なお話しが聞けると思った。
- ・温暖化の問題について、自分ごととしての課題が深まりました。

■悪かった 0

■非常に悪かった 0

○問2 お話の内容について

■よく理解できた 12

《感想》

興味を持った点

- ・CO2について知ることができてよかった。海水温は気付いていなかった。
- ・三重県の気温、水温上昇は意外と全国平均より高かった。
- ・CO2排出は目に見えないところでも多くあること、太陽の影響や地球の公転・自転等、火山活動等人間が生活で活動している以外にもいろいろな原因があることがわかった。
- ・三重県の気候の動きについて。
- ・セメントがCO2と関係している事が初めて知りました。
- ・本の紹介も、データの発表元も、しっかり示して下さったことはとても参考になりました。
- ・IPCC報告書、江戸川区ハザードマップ、SDGsのこと。
- ・分野ごとの影響と対応策

分かりにくかった点

- ・適用の問題。事例は良く分かるが、それが温暖化にどうつながるのか。
- ・前半は早口だったため、動画視聴できるとよいと感じた。

■大体理解できた 17

《感想》

興味を持った点

- ・おすすめ本のご紹介はとてもよいです。読みたくなりました。
- ・発展途上国でのLEDの効果（日本に住んでいては解らない）
- ・気候変動対策が必ず他のゴールの達成に貢献するとは限らず、取り組む（太陽光、森林を切り開いているのが気になります）際にどう影響するのか、総合的に判断する。IPCC第6次評価報告書。
- ・三重県の農業・漁業の適応。
- ・温度の上昇で海拔「2」の住所なので今後が大変です。
- ・江戸川区水害ハザードマップ「ここにはダメです」0メートル海拔が7割。
- ・「フィールドワーク2019」は力作だと思います。立派なお仕事です。
- ・SDGsの活動と他分野の影響。三重県の気候変動対策。
- ・三重大学の生物資源学部の公開講座で地球温暖化のお話を聞いたことがあります。20年以上前のことですが、最近の事、世界の事も聞けて良かったです。
- ・私の社会（会社？）でも、SDGsに関心がない人がいるので、指導していきたい。
- ・講師が県内で起きている影響と適応の分野。気温上昇は常に友人との会話（対話）でできること。私が理解した知り得たことを伝えるつもりです。
- ・セメントとCO2。緩和と適応。
- ・お米の話。ビル・ゲイツの本。
- ・気温上昇に伴う生産物の被害に対する品種改良等の取組み。災害発生への影響。

分かりにくかった点

- ・気候変動適応センターの役割？
- ・お話しが早くて、もう少しゆっくり聞きたかった。
- ・海洋の気温（黒潮について）
- ・分量が多かった。

■あまり理解できなかった 0

■理解できなかった 0

○問3 気候変動を実感していますか？
実感していることを具体的に教えてください。

- ・まったく生活が変わらない。このまま暑いな、暑いなと温暖化は止まらない。まったく何も変わらない日本だけでなく世界の問題もあるので、どうしようもない。それぞれ努力します！で終わるような気がする。
- ・台風の大型化。夏の暑さ。
- ・子どもの頃とくらべるとあたたかい。雨のふり方や、量がすごい。
- ・豪雨が増えたこと。猛暑のレベルが上がったこと。雨が降らない年があったこと。三重県の漁業の影響。
- ・冬が暖かいので、昔の着る物、皮ジャン・オーバーとかが不要になった。12月に入って夕方体力運動をしていると未だに「カ」にかまれる時がある。
- ・自分の小さい頃と比べると、春が短い、きせつのいい時期が少ない、魚が高いなど。
- ・真冬なのに、蚊が飛んでいて、活発に活動している。
- ・夏の水蒸気圧（露点温度で測ったもの）が顕著に…。夏の夕立がない。雨のふり方が変わっている。mm（高さ）で測って、m³（体積）で測って、…。
- ・大規模な森林火災。桜の開花のはやまり。
- ・多少感じているが…あまり分かっていません。
- ・エアコンの使用率が高くなった。
- ・台風。
- ・講習中にも言われましたが、わが国でも高緯度地域で穀物生産が向上している事。
- ・局地的な豪雨など。
- ・今のところ、あまり感じていない。
- ・Yes。（実感している）
- ・ゲリラ豪雨。四季が無い（春、秋がない）。台風の数。害虫の多さ。
- ・熱中症の増加。
- ・猛暑日、熱帯夜の増加。
- ・海で海水温がわるくなっていること。
- ・子供の頃、毎年、梅雨の時期は寒かったが、近年はそうのように感じない。昔は5月や10月に気温30度を超えることは稀であったが、今はそれ程めずらしいことではなくなった。昔は線状降水帯による豪雨被害というのはなかった。自分の子供の頃は熱中症対策を今ほど言わなかった。
- ・真夏の暑さ。台風の規模の大きさ。
豪雨の発生と被害の大きさ。

○問4 この講座を受けて、今後、環境への取組を行っていこうと思いますか？

- 思う 20
- どちらかと言えば思う 9
- あまり思わない 0
- 思わない 0

○問5 その他、参加されてのご意見・ご感想があれば、ご記入ください。

- ・いろいろな側面からのお話をうかがえて、とても面白かったです。ありがとうございました。
- ・オンライン講座聞かせていただきたいです。
- ・「結びの神」というお米が温暖化に適応して作られているとは思ってなかったので驚いた。自分のことから、進めていこうと思う。
- ・多くの貴重なお話し有難うございました。スタッフの方々、今後も楽しい講義をお願いします。
- ・たくさんの方に聞いてほしい。
- ・新しい資料が出れば、又受講したい。
- ・皆さんが気候変動に関し、非常な関心をもたれているのが知れてよかったです。会社での活動の参考にさせていただきます。
- ・大変よかったです。出前講座を依頼したい（広く啓発したいと思った）。
- ・私自身は、省エネを意識して行動を日常生活に取り入れ家族も理解しつつ協力しながら生活しています。今一番の選択は、電化製品の冷蔵庫。前向きに考えなければ…です。自然界に生きる全ての生物の中のおおまかな生物の実態を改めて知れてよかったです。
- ・子ども達へ、この事実を伝えてゆくことが大切だと考えました。ありがとうございます。
- ・多面的な説明もいただき、ありがとうございます。

以上